

身近な環境観察局 様

埼玉県環境科学国際センター
センター長 酒井 辰夫
(公印省略)

光化学スモッグによるアサガオ被害調査の研修会の開催について (通知)

環境科学国際センターでは、オゾンの指標植物であるアサガオを用いて、光化学スモッグによる植物被害調査を実施するにあたり、県内でこの調査に参加していただけるボランティアを募集しています。

本年度は下記の通り研修会を実施し、会場でご希望の数のアサガオの種子（1袋15粒入り）をお渡しします。また、研修会に参加できない方には、郵送にて「種子」を配布します。

つきましては最後の研修会並びに調査へぜひ御参加くださるようお願いいたします。

記

- 1 研修会名 「光化学スモッグによるアサガオ被害調査」研修会
- 2 日 時 令和6年 5月6日 (月) 13:00 ~ 13:45
- 3 場 所 環境科学国際センター 研修室1・2・3
- 4 内 容
 - (1) 令和5年度調査結果の報告と令和6年度の調査方法説明
環境科学国際センター 研究推進室 副室長 三輪 誠
 - (2) 令和6年度調査用種子およびマニュアル等の配布
- 5 研修会参加受付期間
令和6年4月19日 (金) ~ 5月5日 (日)
注；種子の郵送は5月12日 (日) まで受け付けます。

6 応募方法

別紙 応募用紙に必要事項を記入し総務・学習・情報担当（身近な環境観察局事務局）までお申込みください。なお、電話にてのお申込み、応募用紙記載内容を記したメールでも受け付けします。

7 はじめて調査に参加される方へ (調査の概要)

本調査は、当センターが平成17年から継続している県民参加型の調査プロジェクトです。御自宅の庭等に当センターで配布するアサガオの種子を植えて育てていただ

き、その葉に発生する障害を調査日に観察・記録するものです。ベランダなどでのプランターによる栽培も可能です。

概要につきましては同送の「光化学スモッグによるアサガオ被害調査」参加者募集チラシを参照してください。

- 8 アサガオ苗の配布の休止について
原則としてアサガオ被害調査はすべて「種子」からの栽培となります。
なお、種子からの育成が不良ないし途中で枯死してしまった場合、センターで育てた苗をお渡しできます。下記申込先にお電話等でご相談ください。

6 調査担当者 研究推進室（自然環境担当）副室長 三輪 誠

7 申 込 先 埼玉県環境科学国際センター 総務・学習・情報担当 宮 川
電 話：0480-73-8363
FAX：0480-70-2054
E-mail：g7383313@pref.saitama.lg.jp